

国保成東病院が生れかわります

4月1日誕生

地方独立行政法人 さんむ医療センター



- ・患者中心の医療を行い、信頼される病院を目指します。
- ・地域の子育て、健康の増進に寄与すると共に、地域特性(高齢化)に配慮した医療を確立します。
- ・地域の中核病院として地域医療連携の推進役となります。

*診療受付時間や、診療科目には変更ありません。診察券もそのままご使用いただけます。



山武市長
椎名千収

成東病院を守り、存続させたのは市民の熱意と団結のちからです。

「さんむ医療センター」と名前をかえて新たな出発をする病院が「誰もが

安心してかかれる病院」になるように、山武市は出来る限りの応援をまいります。

地域のお医者さんとしっかり連携して、「健康第一のまち」を目指します。

問題は沢山あって前途は容易ではありませんが、市民のお力で市民が誇れる「さんむ医療センター」に育ててください。



理事長
坂本昭雄

成東病院は、4月1日から山武市の出資による「一般地方独立行政法人さんむ医療センター」としてスタートします。地域に密着し、市民に

開かれた病院として、皆様に安心してご利用いただけるように頑張つてゆきます。これまで通り一般医療、救急医療、高度先進医療や予防医学を行うとともに、訪問診療や訪問看護などの在宅支援事業も、更に充実させてゆきます。私たち職員一同は「地域の未来を拓く」をスローガンに、行政と一緒に住みやすい街づくりにチャレンジいたします。現在、院内では、山武地域在住の沢山の方々が病院ボランティアとして活躍されています。今後も市民の皆様の積極的な参加をいただき、私たちと一緒にさんむ医療センターの未来を拓いてゆきましょう。